

夏休みの計画です。

なくさないように、机の隅にも
はって置いて下さい。



日	曜	時	3A	3B	3C	3D	3E	備 考
22	月	1	数学	社Ⅰ	国語	社Ⅱ	英語	数一仁木 国一豊田
		2	英語	数学	社Ⅰ	国語	社Ⅱ	社Ⅰ一森口 英語一後藤田
		3	社Ⅱ	英語	数学	社Ⅰ	国語	社Ⅱ一佐野
		4	国語	社Ⅱ	英語	数学	社Ⅰ	【森口 佐野】
23	火	1	社Ⅰ	国語	社Ⅱ	英語	数学	数一仁木 国一豊田
		2	数学	社Ⅰ	国語	社Ⅱ	英語	社Ⅰ一森口 英語一後藤田
		3	英語	数学	社Ⅰ	国語	社Ⅱ	社Ⅱ 佐野
		4	社Ⅱ	英語	数学	社Ⅰ	国語	【豊田 仁木】
24	水	1	国語	社Ⅱ	英語	理科	社Ⅰ	理一六車 国一豊田
		2	社Ⅰ	国語	社Ⅱ	英語	理科	社Ⅰ一森口 英一後藤田
		3	理科	社Ⅰ	国語	社Ⅱ	英語	社Ⅱ一佐野
		4	英語	理科	社Ⅰ	国語	社Ⅱ	(阿部)
25	木	1	数Ⅱ	英Ⅱ	理科	数Ⅰ	英Ⅰ	数Ⅰ一仁木 英Ⅰ一榎村
		2	英Ⅰ	数Ⅱ	英Ⅱ	理科	数Ⅰ	数Ⅱ一小野寺 英Ⅱ一後藤田
		3	数Ⅰ	英Ⅰ	数Ⅱ	英Ⅱ	理科	理科一六車
		4	理科	数Ⅰ	英Ⅰ	数Ⅱ	英Ⅱ	【仁木 後藤田】
27	土	1	英語	社Ⅱ	数学	社Ⅰ	国語	数一仁木 国一豊田
		2	国語	英語	社Ⅱ	数学	社Ⅰ	社Ⅰ一森口 英語一後藤田
		3	社Ⅰ	国語	英語	社Ⅱ	数学	社Ⅱ一佐野
		4	数学	社Ⅰ	国語	英語	社Ⅱ	
31	水	1	数学	理科	社会	国語	英語	数一仁木 理一六車
		2	英語	数学	理科	社会	国語	社一佐野 英一後藤田
		3	国語	英語	数学	理科	社会	国一豊田
		4	社会	国語	英語	数学	理科	(園井)
22	木	1	実力テスト			国語		森口 阿部 園井 六車
		2	"			数学		【森口 六車 阿部】
23	金	1	"			社会		
		2	"			理科		佐野 豊田 園井 六車
		3	"			英語		
24	土	1	理科	社Ⅰ	国語	社Ⅱ	数学	社Ⅰ一森口 国一豊田
		2	数学	理科	社Ⅰ	国語	社Ⅱ	社Ⅱ一佐野 理一六車
		3	社Ⅱ	数学	理科	社Ⅰ	国語	数一阿部
		4	国語	社Ⅱ	数学	理科	社Ⅰ	【阿部 森口】
26	月	1	国語	英Ⅱ	社会	英Ⅰ	理科	社一佐野 国一豊田
		2	理科	国語	英Ⅱ	社会	英Ⅰ	英Ⅰ一榎村 理一六車
		3	英Ⅰ	理科	国語	英Ⅱ	社会	英Ⅱ一後藤田
		4	社会	英Ⅰ	理科	国語	英Ⅱ	(阿部) 【後藤田 阿部】
27	火	1	社Ⅰ	英語	社Ⅱ	理科	国語	社Ⅰ一森口 英一後藤田
		2	国語	社Ⅰ	英語	社Ⅱ	理科	社Ⅱ一佐野 国一豊田
		3	理科	国語	社Ⅰ	英語	社Ⅱ	理一六車
		4	社Ⅱ	理科	国語	社Ⅰ	英語	(園井) 【六車 豊田】

諸注意

①時間

1校時 8:30-9:15
2校時 9:25-10:10
3校時 10:20-11:05
4校時 11:15-12:00
清掃 12:05-12:15

②

8:20までに教室
に入っていること。

③

普段の授業日とまったく同じである。服装、時間
厳守などきちんとする。

遅刻は絶対にしない。

欠席する場合は必ず連絡
をすること。

(出席係は鉛筆で出席簿
に正確に記入のこと)

④清掃当番

(1学期の班分けで)

22日-1班
23日-2班
24日-3班
25日-4班
27日-5班
31日-6班

8月

22日-1班
23日-2班
24日-3班
26日-4班
27日-5, 6班

○教室の清掃をする。

○最後の授業の先生の
点検を受けてから下校
する。

⑤用意するもの

筆記用具 テキスト
ノート

その他先生から指示され
たもの。



夏休みに何のために学校に来て勉強するのか。くどくどいわなくてもわかっているはず。暑い、しんどいと思うこ
ともある。しかし、そんなことも言っておれない。みんなで頑張っていこう。

この夏休みが勝負の人も多くいる。

教科	内 容	提出する先生	締切り
国語	①税に関する作文 (課題) 題材は自由。内容が税に関するならなんでもよい。 原稿用紙 2枚以上3枚まで	豊田先生	8月21日
	②読書感想文 課題図書、自由図書どちらでもよい。 原稿用紙 4枚以上5枚以内。	豊田先生	8月21日
	③交通安全に関する作文 (内容) ・交通事故を防ぐために訴えたいこと ・子供の交通事故を防ぐために訴えたいこと ・交通事故を体験して思ったこと ・その他交通安全に関すること	豊田先生	8月1日
	④貯蓄の作文 (題材) ・物やお金を大切にすること ・私の貯蓄 ・おこづかい帳をつけて ・おこづかいと私	豊田先生	8月1日
	注意 以上の作文は ①②は全クラス共通 ③は 3B, 3C ④は 3A, 3D, 3E		
	留字 「温故知新」楷書でも行書でもよい。		8月21日
		豊田先生	8月21日
数学	スタンダードの1回から5回までをノートにする。 図形、関数は図やグラフをノートに書く。 計算はと中の経過も必ず書く。	A, C, Eは 仁木先生 B, Dは 小野寺先生	8月21日
社会	公民のまとめ P3～P21, テストブック 公民 P1～P16 8月1日にテストブック公民の答えを配ります。答え 合わせをしてきちんと提出。公民のまとめは答えを配 布しています。これも答え合わせをすること。	B, C, D 森口先生 A, E 佐野先生	8月21日
理科	研究物、工夫創作品、採集物のうち一点。 テキスト…1年より3年1学期までに習ったところの 問題を学習し提出する。	A, B, C, E 六車先生 D 坂東先生	9月2日 坂本 守
美術	別 紙		
家庭	・生活の中で利用できる作品の製作(1点) 材料はどんなものでもよい。文化祭に展示する。 工夫された楽しいものを期待しています。 ・パジャマの製作が遅れている人は休み中に進めておく (男子はない!)	園井先生	9月2日
体育	「学習の達成」保体学習プリント	教科担任	9月2日
英語	テキストの91ページまでの範囲をし上げる。 英語のノートにしてくる。	榎村 後藤田	8月21日
	音楽はない		

＊この宿題も多いと思うか、少ないと思うか。（少ないと思
はるまいか））この中で、五教科の宿題はほとんどを片付
けた強いのもある。宿題と思わず、頑張る習慣にしたい。
作文も三つ書くことになるが、入
試の作文のことも考えて、真剣
に、いかに取り組むべきか。

又時間の方からもの——理科・家庭——などは早くから取り組んでいくこと、あとになつてあつてゐるのはこの分野である。

ほじりかきすに何日もかかると、毎日継続すまからその力に任る。却迄をほんだにも勉強に生ずすというのは、やういふことなのぞ。夏休みで力をつけてほしいの力もつりまのの痛題の消化をあてほしいと思ふ先生たちにとつても宿題の多い夏休みなのです。



* 3 年の宿題の中には受験勉強に直結しているものが多い。そのつもりで自分の学習の計画の中に組み込んできちんとやりあげることだ。

健闘を祈る |

【慣習の意味を胸に刻みながら】

三年B組学級「ねんりん」を作りながら、早くも一学期という掛け替えない時が過ぎていこうとしているんだなと思う。まだまだ越えなければならぬ峠が目の前にいつばいであるが、ここで一息という感じだ。二学期には一学期以上にすばらしいイベントが続く。今一度、「峠」の時をかみしめながら一日一日の歩みをより確かなものにしていきたい。

中三の夏休み、かつて出会った生徒が超った言葉、「先生、夏休みはやっぱり宝物です。僕は夏休みを宝の持ち腐れにすることなく本当の宝物にすることができたからこそ、苦しみを喜びに帰ることができたと思う。」その生徒自身がその生き方を通して示してくれた夏休みの意義、夏休みが来る度に彼の姿を思い出す。その生徒が高校一年の時に後輩たちに贈った文章を紹介したい。

※

今、日本は学歴社会であると言われています。高校から一流といわれる大学へ進学し、また、一流といわれる企業へと就職する、それは誰もが一度は描く進路設計の一つです。実際、多くの人がこの設計通りに人生を生きようとしているし、保護者の中にも、そんな進路を期待している人が多いと思います。しかし、そんな周囲の声にながされて、それが幸せへの最短コースだと信じて、一流大学、一流企業へと進もうとするのはあまりにも軽率であると思います。

五月病という言葉聞いたことがあります。学校や企業に進学就職したものの、全く自分を見失ってしまい、その中でもひどい人が挫折してしまうということです。この病気が起こる原因の最も多いものは、しっかりと目的意識を持たずに、自分の進路を決定したことにあると思います。

高校進学は、ほとんどの中学生にとって自らの進路についての決定を迫る人生最初の試練であると思います。この選択によって、その人の人生が大きく変わっていくといっても過言ではないと思います。進路決定は、成績が悪くてその高校にいかないとか、仲のよい友だちがその高校へ進むから自分もいくというなどでなく、真剣に自分の将来を考えて本当にやりたいこと、あるいは自分の最も適している職業を見つけ、それに向けての

進路を切り開いていくことが大切なことだと思います。たとえ、今は成績がよくなくても、成績は努力次第でどんどんよくなり

ます。しかし、成績を著しく向上させるには、時間が必須です。時間とは、いったい何でしょう。私たちは時間の価値を毎日の生活の中でじつくりと考えていかなければならないと思います。TIME IS MONEY (時は金なり) と言われる現代において、時間は最も貴重で、しかも地位や年齢に関係なくすべての人間に平等に与えられている掛け替えない財産です。時間ほど平等なものはないと考えています。

そのような意味で時間をとらえてみると、数日後に控えた夏休みは、まさに私たちに等しく与えられた宝物だと言えます。この宝物を本当に価値のあるものにすれば、宝の持ち腐れにするかは、一人一人の心構えにかかっています。夏休みとは私たちの人間の価値が問われる四〇日間であると言えます。最後になりましたが、多くの好きな言葉を皆さんに贈ります。彼らには、

入試合格という目的があり、
そのために今、
すべての時間や、エネルギーを
投入することが許されている。
いったい人の人生で
すべての、時間や、エネルギーを
投入できるチャンスが
他のどんなときにあるだろうか。
その意味で今の彼らの状況は、
可哀相でも何でもなく、
むしろ恵まれた状況と言えないだろうか。



※

一学期の終わり、一学期の出来事に思いをはせながらみんな自身が、これからの生活をより一層頑張っていくエネルギーのようなものとなってくればと思ひみんなに原稿を書いてもらい、この「ねんりん」をまとめている。友だちの日記を自由に書いてもらったところでは、載せるかどうか大変迷ったものがあったが、できるだけ多くのものをまとめたみた、一学期を振り返りながら、みんなのこれからの頑張りを期待する。

【一学期の自分を振り返って】

《短い文節の中に一人一人の思いが込められていますね》

総体で くやくし負けた 思い出は 心の中に まだ生きている 負けないぞ 強い敵にも 自分にも 過ぎ去れば あつという間の一学期 日組の 台風の日 井上さん 一学期 遊んで過ごし ビンちゃん 今年こそ 全国大会 いてやる 総体は 負けてしまつて くやくしいな

あじさいの 葉っぱの上に かたつむり 真夏の日 頭かかえてつらいなあ B組で 絶えず聞こえる 笑い声 みんなの笑顔でいっぱいだ 夏休みは高校に行けるように 少しでもできる限りがんばりたい

夏休み しっかりと勉強したいな 一学期 テストがやつと一段落 夏休み しかし補習 しんだいな 他人から 頭が悪いと 思われる まったくもつてそのとおり 一学期 勉強もせず 遊び過ぎ 元氣よく 風になびいた おやじの毛 心に残つた にくい顔かな 頑張つて 勉強するぞ 夏休み

心のしめて 大志をいだいて 一学期 みんな元氣で 終わったよ それぞれの思いの限り ぶつつけあう 結き心の 同和問題学習 放課後は 部活も終わって さびしいな 遠足で 先生役を やつてから 阿部先生が こわくなった 走るたび タイムがあがる 陸上と 受ければ下がる テストの成績

赤澤 達夫 井上 浩司 後藤 健二 岡本 芳典 久保 耕一郎 新野 葵啓 豊田 雅俊 中川 一之 仲田 宏二 中羽 利行 西口 浩司 原田 和芳 姫田 亮 平野 徳康 廣瀬 勝盛 藤田 友治 松本 裕志 村山 匡輝 森川 公博 稲井 美音 井上 山加 園藤 志乃



もどるたび 今度こそはと 言い聞かせ

テストのために 顔青さめる

がんばって 優勝した 陸上大会

桜ちり 青葉も過ぎて 夏がきて

あせる心に 身は揺る

勉強面ではあまりよくない

特に実力テストが悪い これからがんばりたい

ブルして 顔が真っ黒 あーいやだ

部活動 終わってこれから 勉強だ

一学期 成績伸びず おこられた

一学期 楽しく遊んで 成績が

この学期 勉強せずに 遊んで

かっこいい子を おいかけてみた

苦勞して 眠りながらも 勉強さ

ふりかえり 今思いつくと 勉強を

井上君 ドッチボール頑張るが

一学期 テストばかりで 死んでもた

一学期 成績のびず 母さんに

おこられたばなし どうしようかな

〇〇君 けつがぶかぶか 吉野川

扶川 小織

溝延 和英

【1学期の友だちの日記】

《本当のことやら、全くの作り話やいろいろです》

七月十二日(金曜日) 《永峰さんの日記》

今日、かっこいい〇〇君のことを考えていたら、かっこいい中山さんの机の上に飲みかけの牛乳をこぼしてしまっただけで、普通の人だっただけで、中山さんはとてもやさしいので、「いいのよ」と微笑んでくれました。でも、なんだか悪くて、机の上の牛乳を全部なめました。みんながずっと見ていたので、なんだかスライムになった気分でした。〇〇君も見えていたかしら、はずかしかった。それから家に帰って、いもを食べておなをすして寝ました。

(作 中山)

〇月 〇日(〇曜日) 《六車先生の日記》

今日、わしは大変はさかしい思いをした。なんと社会の窓が開いていたのである。生徒に「先生チャックが開いています」と言われた時は、顔から火が出そうであった。何回も言うようやけど、わしのチャックはめげとんじや。だからチャックが開いて下からパンツが顔を出すこともある。その時は大きい声で教えてくれん、耳もとでボソボソとささやいてくれ。女子の前ではすかしん。

(作 加藤)

※そのチャックは学校でこわれたそうです。くれぐれも書いておいてくださいと六車先生が言われていました。

〇月 〇日(〇曜日) 《扶川さんの日記》

二年のときは私はとてもおとなしかった。ところが三年生になってすごく明るくなった。楽しい人がたくさん集まっているクラスなので、とても楽しい気分が学校生活を送ることができた。まだ学校では少しおとなしいところがあるけど、家では大変だ。岡本さんとおおさわぎすることがたびた。

(作 岡本)

七月二十一日(日曜日) 《園藤さんの日記》

今日はとても暑い日で八〇メートルの決勝の日でした。私は市橋さんを抜いて一番になりかけたのにゴール前で二番になりました。「まあ、四国大会に行けるからいいや」と思いました。私は走ると好きな子のこと考えるととても速くなります。だから、四国大会のときは、お守りの中に写真を入れてときたいと思いました。

(作 大森)

七月三日(水曜日) 《加藤さんの日記》

今日は団体戦に出てくれたです。私はあと少しと言うところで負けてしまいくやしいです。私の前にはだかものは絶対にややつてやると思っていたのに、相手はもつと強かったのでもちよつとこわかったです。あと、シングルのとき、審判が点をつけるのを間違えてしまいました。あれがなかったら勝てたのに、今度あつたら私が点の付け方を教えてやりたいです。

(作 太田)

八月四日(日曜日) 《K・Oさんの日記》

四国大会で高知にきています。走り幅跳びは今日終わりました。初めての四国大会でガチガチに緊張してしまい、いつもは

底無しの胃袋も今日ばかりは何も入りません。ビットに立つても、足が震え助走の足も合わずファールばかりしてしまいました。後一回ファールすると失格です。阿部先生に、「大森、失格になったら走って帰れよ」と言われ、やけくそで跳んだら、自己ベストが出ましたが、標準記録に一ミリ足りません。かっこいい審判の兄ちゃん一ミリぐらいごまかしてくれ。

〇月 〇日(日曜日) 《岡本君の日記》

今日もまた僕は僕の記録会で興奮してしまいました。僕は最近陸上部に入つてよかったと思うようになりました。その理由は大会で女子のユニホーム姿が見えるからです。今日もまた鼻血が出そうになりました。「やばい」と思い顔を向いてごまかそうと思つたら岩下君が鼻血をだらだら出していました。長谷川君はあまり血を出し過ぎて貧血をおこしてしまひ横で寝ていました。僕も我慢できなくなつてしまいました。

〇月 〇日(日曜日) 《新野君の日記》

今日、僕は藤田君といっしょに徳島へ行きました。僕は汽車に乗ったことがないので、藤田君はおれにまかせとけと言いました。二人で汽車に乗ったけどなかなか徳島に着きません。「なんか遅くない」とぼくが言ったら、藤田君は「ここは白鳥じや、大森中学校のあるところじや」と言いました。「ふーん、ようしつとるなあ」と僕は藤田君がとても偉い人のように思えました。そして、汽車が終点に着くと僕はびっくりしました。なんと高松にきていたんです。藤田君は「徳島も高松もようにならんじや」と言いました。僕はトイレに行きたくなつたのでトイレに行く二人ぐらいにかられました。僕が泣いてると、井上さんがやつてきて助けてくれました。井上さんはバニー子のような人だと思いました。

〇月 〇日(〇曜日) 《平野君の日記》

僕は平野だ。金持ちだ。昔は人間キヤッシュカードなどと呼ばれたこともあった。まあ過去の話だ。それはそうと今日もまた早退してしまつた。朝は思のロールスロイスで来たんだが乗り心地がいまいちで車酔いのせいか頭が痛かつたんだよ。

(作 藤田)



〇月 〇日 (〇曜日) 《たつおちゃん日記》

今日ぼくは家に帰る途中、犬に自転車のタイヤをかまれてパンクしました。おして帰っているとどふに足をつっ込んでしまいました。家につく途中中腰が痛くなったので急いで帰りました。家につくと家には誰もいなくて鍵がかかっていました。辛抱できなかったで近所のおばさんにトイレを借りました。すっきりするとおばさんが「はいお金」と言いました。有料トイレでした。ぼくはお金を持っていなかったのでおばさんの家で働かされました。今日はとんだ一日でした。

(作 中田)

〇月 〇日 (〇曜日) 《トシ君の日記》

今日ぼくは、ママに「おながすいた」と言ったら、おっぱいを飲ませてくれました。うれしかったです。

(作 中山)

七月十四日 (日曜日) 《久保君の日記》

ぼくは県立体に向けて今すぐ頑張っています。ぼくは県で優勝して四国でも優勝、全国でも優勝する自信があります。そして、高校では国体に出て優勝してプロになりプロの頂点に立つつもりです。赤澤君は絶対にできないからやめとけというのだけど、あいつは口だけだからぼくみたいな大物にならないと思います。とにかく頑張って優勝したいです。

(作 赤澤)

七月三日 (水曜日) 《松本君の日記》

今日は郡立体だった。後援たちにすごいところを見せてやろうと張り切っていた。自分の山番がきた一世一代の晴れ舞台だ。今日の僕は燃えに燃えたが、燃え過ぎてパンツのゴムが切れるは、足がつるわで後援の笑いのたねになつてしまった。この総体をバネにしてこれからの生活を頑張るつもりです。

(作 井上)

七月十一日 (木曜日) 《3Bのみなさんの日記》

今日は暑い中みんなドッチボール頑張つて苦男さまでした。男子はともて上手でとてもかっこよかったと思います。女子はいつもと違うところを見せて、やるなあと思います。3Bがやれるということを体育祭や文化祭でも見せてください。

(作 久保)

【一学期心に残ったこと】

※一学期心に残ったことは、やっぱり公開授業などの同和問題学習です。慣じられないくらいじれに取組むようになった

と思います。そして、僕たちのことを信頼して自分の一番つらい部分を訴えてくれた人たちに応えなければ、僕は本当に人間にはなれないと思うようになりました。まだみんなの気持ちを完全に受けとめるほど強くないので、もっともっと強くなつてみんなの気持ちを受けとめられるようになりたいです。よいクラスになれたなあと思います。

※一学期心に残ったことは、公開授業の回数多すぎたことと自分の成長です。公開授業の中でみんなの成長がよくわかる一学期でした。

(廣瀬)

※一学期は成績が下がりが気味だったのが残念です。校内陸上ではバトンと棒とぎすに優勝できたのでうれしかったけど、球技大会では二回戦であつさり負けてしまいくやしかったです。三年生になって二年生のときよりも力が入ってきた同和問題学習でも、何回も繰り返していくうちに段々と進歩できるようになってきたことが心に残っています。二学期はもっと勉強面でもよくやれたなあと思えるようにしたいです。

(村山)

※一学期心に残ったことといはなくてはなりません。まず郡立研です。あのとき自分も手を挙げて進出したことが心に残っています。たつた一回の発表だったけど、私にとってはその一回がすごく大きかったです。その日、発表できたことによつて、心からの本気の友だちがたくさんできました。今思うと、本当にあのとき、本当に進出してよかったと思います。(細井)

(森川)

※理科の時間に起こった事件、はじめ全然気がつかなかったけどまわりがクスクス笑っているの、はじめてきがついて笑つてしまった。先生の恥かしそうに一生懸命に言い訳している顔が印象に残りました。

(太田)

※いろいろあつたけど一番記憶に残っているのは学校のレクリエーションでやったソフトボールで私たちのチームがぼろ負けしたこと。ピッチャーが悪かったのだ。だれとては昔かんだけど、体はどつしり大きいのに投げられる球は、チョロチョロチョロ。だれだろうなあ? ほんまに。

私も、ソフトボールしてストレス発散しようと思ったのに、バット振つたてスカスカカカ。見事に三振であつた。ああ、情けない。

(加藤)

※一番心に残っていること、それはやっぱり郡立研だーみんなが一つになって頑張った授業でした。

三年間してきた部活動が終わつて少しさみしいです。もつとバレーをしたかったです。

それと、一番心に残ったことは3Bのクラスになれたこと。みんなおもしろくていい人ばかりです。言うことなしーソフトボール大会をしたけど、ピッチャーが悪くて負けてしまいました。ピッチャーはやっぱり先生だったでしょう。しつかりしろよ。

※はじめは二年生の時の友だちが一人もいなくて不安だったけど、今ではみんなとなかよくできているので、これからもなかよくしていきたいです。自分のことを打ち明けた本気の友だちができたのでよかったと思います。

(川田)

※3年になって朝の学習へ行くことをかきさなかった。勉強が怖くてよかった。友だちの面でもすごく考えさせられたこともあつた。先生とこのことでたくさん話げできた。同和問題学習に進んで参加できた。

(橋本)

※球技大会が心に残りました。試合を見ているとすごいスピードでボールを投げたのでとてもすごいと思いました。そして、最後の決勝では、みんなというくらい応援していました。一人あつてごに拍手が鳴りました。とても楽しかったです。優勝できなかったけど準備できたことがうれしかったです。みんなと頑張つたドッチボールはとても心に残っています。

(土内)

※やっぱり一番心に残ったのは、阿部先生の結婚でした。結婚する前の遠足の出し物で、クラスのみんなと劇をしたのが心に残っています。私は大したことはなかったけど、歌を覚えるのに苦労しました。井上さんの阿部先生役がとても似合っていて、とてもおもしろかったです。それに阿部先生の「与作」の歌と踊り。おもしろくておもしろくてたまらませんでした。とてもおもしろい先生だと思いました。後でビデオでもおもしろかったです。

(扶川)

※遠足の劇が一番心に残りました。みんな協力して一人一人の先生の特徴をつかんですごよかったです。本当に楽しかったです。

(橋延)

体験学習要項

校	阿北高校	徳島農業高校	鳴門商業高校	小松島西高校	徳島東工業高校
日	7月25日	7月25日～26日	7月26日	7月30日	7月30日～31日
氏名	佐野先生 大磯輝城 小川征志 竹谷和宏 二階真奈美 梶井千春 吉田裕子	豊田先生 岡本裕美 1日目 1日目は弁当持参 時間 1日目 8:30 ～15:40 2日目 8:30 ～12:00 準備物 筆記用具 体操服 エプロン スリッパ	仁木先生 豊田(和)、村山 酒井、松長(秀) 林(秀)、吉川 広瀬、佐藤 中平、近藤(愛) 楠本(香)、古川 小川(一)、豊永 大西(美)、吉岡 寒川(久)、桑内 富永、石川 金岡 時間 8:20～16:00 列車を利用 内容 ワープロ 情報処理	阿部先生 中平まゆみ 広瀬ゆかり 吉田裕子 時間 9:00 ～15:10 準備物 昼食 筆記用具 上履き エプロン 三角巾 内容 調理実習 列車を利用	森口先生 漆原健二 時間 2日とも 9:00 ～15:40 準備物 昼食 筆記用具、ノート 運動靴、上履き 体操服 列車、バス利用
校	富岡東高校	徳島工業高校	鳴門工業高校	阿南高等専門学校	名西高校
日	8月1日	8月7日～8日	8月8日～9日	8月20日	7月29日～30日
氏名	六車先生 川田和子	園井先生 近藤丈太郎	佐野先生 住忠真吾	園井先生 大西弘記	後藤田先生 和田智江
氏名	時間 9:00 ～14:30 準備物 筆記用具 弁当 スリッパ 列車を利用 内容 血圧測定など	池田真司 中川一之 土内恵子 大西弘記 時間 1日目 8:40 ～15:00 2日目 9:00 ～11:30 準備物 制服、ジャージ スリッパ不要 筆記具、ノート 昼食 高校の食堂 で自費 自転車又はバス	林 忠弘 林 慎也 時間 1日目 8:50 ～16:20 2日目 8:50 ～14:20 列車を利用 内容 機械科 工業化学科 情報技術科 の全てを順に実習	漆原健二 円藤 歩 時間 9:00 ～15:30 準備物 筆記具、ノート 制服、体操服 昼食不要 (寮生と同じものを食べる。) 8月26日になる 可能性もある。 最終決定は8月 5日ごろ	楠本香織 瀧 寿佳 中川理恵 鈴江晃子 藤本香織 佐藤智美 大道仁美 時間 1日目 9:00 ～16:00 2日目 9:00 ～15:00 準備物 昼食、スリッパ 実習費700円 その他ややこしい ので直接連絡



一学期いづろなごとかありました。遠足、校陸
郡同研、郡懇体など、みんなの心の中に
強くやきつたものは何だうたでしようか。
思い出のアルバムを短歌でふりかえうみましう。

3A 一学期の思い出

- ・鼎大をきくにぞきたる万馬券
大穴かついでガバレ板時(近藤忠司)
・部活なし家に帰りのんびりと
テレビ見てる今日このごろ(井上雅人)
・グラウンドにサヨナラ言った総体の日
くやしめた、みんなの涙(楠本香織)
・私は最後の試合の総体で
感じたことが心の中に(松岡真由美)
・三年間休んだ時もあつたけど
楽しい思い出、テニスクラブ(近藤愛子)
・校陸と遠足だけは絶対に
良い思い出になるだろう(奥尾弘美)
・しんげんで席がえしても負けはかり
後ろの席について行けるかな(二條哲夫)
・一学期正課クラブが一回で
忘れかけたクラブのことを(米崎信弥)
・当日の緊張感はずばかり
最後にかけた私達(元木理紗)
・当日は父の笑顔にみおくられ
必死にやち郡総体(岩瀬加奈)
・一学期あつたままにおわつたけど
テスト、テスト、しんだかた(小川勉彦)



- ・朝起きて服を着たら寝てしまふ (佐野浩幸)
- ・かんぱんみんでめざした県大会 (橋本雅之)
- ・一学期テストがいつもあったけど (和田智江)
- ・千代富士引退したと聞いたら (近藤太郎)
- ・遠足の楽しい日々をふりかえり (平野純也)
- ・遠足で森林公園行だけ (大西智史)
- ・遠足で歌をうたったかしたと聞いたら (林慎也)
- ・もふふいふまんすれば夏休み (豊田和也)
- ・わめめすく青果となりてこの心 (黒川裕美)
- ・今度さびさび言うながら夏休み成績上がる計画だわ (古川理絵子)
- ・受験生入った時からすぐテスト思いついてもうヤになる (中平まゆみ)

3A いろいろアンケート

失礼な内容もあります。どうかお許し下さい。

Q1 A組でHな子 Best 3

男1位 M.I 2位 S.S 3位 T.K 女 省略 (のくら)

Q2 A組であやしい2人

TNとTK, KKとRF, YKとSS K.SとH.O

Q3 A組 ヤンキーな男女

木本君と 黒川さんと 松田さん

自分が着てみたい制服です。校中の制服をかえりしたら、どれがいいですか？

School Uniform Collection

◎好きな番組 Best.5

- No.1 元気になるTV
- No.2 ウッパンマンのやたらやらねばねん
- No.3 ちびまるこ、ドラゴンボール、あぶない刑事

No.4 はい → 14403, 14404

No.5 シティハンター

◎きらいな番組

- No.1 News
- No.2 時代劇
- No.3 木曜スペシャル

Q1 3Aで給食をよく食べる人は？

- 1 豊田くん 14票
- 2 佐野センター(....) 5票
- 3 香美くん 1票



Q2 自分の体格はどちらが....?

- (1) 身長 3m50cm で 体重 50kg 24票
- (2) 身長 1m50cm で 体重 180kg 11票

Q3 おれが天才科 学者だったら何をつくりますか???

- ・不死身の薬 9票
- ・ほれ薬 8票
- ・透明人間になる薬 6票
- ・動物が話すようになる薬 3票
- ・四次元 Pocket 2票
- ・タイムマシン 2票
- ・女 (おひこり) 1票
- ・フランケン
- ・何でも製造機
- ・実物大の地球儀



いへばいへば? 00! 27! H いやん.

仁木先生とC組のN君には負けます。この二人の給食風景、一度お視観においで下さいませ。

勉強

金岡 宏美

私は、すーと、何故勉強をしなければならないのか、いけなの、と思うました。大人にならう、一次関数が必要なの、わけがなくて、理科の電流と電圧の、わけがわからないのに、はまり、そう、私は勉強は大好きです。まず、テスト一週間前になるともういっせいで、たまーまーせん。それなのに、高校へは絶対に行きたいんです。

私は、自分で、負けず、さう、の、は、格、だ、と、思、います。だ、で、勉強は、いや、と思、な、か、ら、も、み、んな、に、負、け、な、い、と、思、い、勉強、し、ま、す。で、も、さ、ん、な、ら、い、も、3、日、ぐ、う、ま、で、す。夕、日、目、ぐ、う、に、な、る、と、今、日、は、い、ん、と、い、けん、や、め、昨、日、し、た、し、それ、に、明、日、あ、る、し、...

なぜ勉強するのか、これは大人にならなとわからな、い、と、思、います。だ、か、ら、さ、の、う、ら、は、大、人、に、な、れ、る、よ、う、に、勉強、し、て、る、の、だ、と、思、います。い、ま、だ、高、校、に、行、け、る、よ、う、と、今、行、き、た、高、校、か、な、く、も、む、し、あ、と、で、行、き、た、く、な、く、も、困、ら、な、い、よ、う、に、今、の、ま、に、勉強、し、る、の、だ、と、思、います。

勉強、これに、今年、は、は、ま、ま、れ、ま、す。

日常の生活に直接役にたたない勉強、と将来君たちの人格を完成させるのだ。何も自分の知識を誇る必要はない。覚えるという、とか、大事な、の、で、は、な、く、大、事、な、

いろいろアンケート

アゴキ

大好きな先生 Best. 3	
1. 佐野先生	1. 仁木先生
2. 木内 "	2. 阿部 "
3. 横村 "	3. 橋本 "

佐野先生をどう思うか...
ハデ。気持が若い。
。か、か、バ、バ、ア
。さ、さ、い
。う、さ、い
。さ、さ、い
。さ、さ、い

今年の夏は本当に、身体も心もあつたり
そうです。今何故勉強しなければならな
いのか、太宰治の文より考えてみて下さい。

※太宰治より

のはカルチベートされる(心が耕される)とい
うことなんだ。カルチア(教養)というのは公式
や単語をたくさん暗記する事ではなくて、
心と心を持つということなんだ。
つまり、愛する、という、ことを、知、る、こ、と、だ。学生
時代に不勉強だった人は社会にでても、さ
むい、エゴイス、だ。学、校、で、学、ぶ、と、同、時、に、さ、む
い、ま、う、い、い、の、な、ん、だ、け、れ、ど、も、全、部、を、し、ま、う
その勉強の訓練の、に、一、つ、か、み、の、砂、金、が、残、っ、て、い
る、も、の、だ、こ、れ、だ、。さ、れ、が、貴、い、の、だ、。勉強、し、な、け、れ
ば、い、か、ん、。さ、う、し、て、その、学、校、を、生、活、に、無、理、に
役、立、て、よ、う、と、あ、せ、そ、う、は、い、か、ん、。
ゆ、た、り、と、真、に、カルチベートされた人間になれ。

何て、ひびいて、は、う、3Aのみんな...
い、こ、も、い、い、の、か、い、な、い、先生は、い、か、て、い、ま、す。
む、み、る、め、が、な、い、で、す、ネ。
ま、る、で、3年、団、の、〇〇、先生、た、ち、と、一、緒、で、す。
い、か、い、顔、洗、っ、て、出、直、し、こ、ー、い、。



※こんな女の子はいや. 5		※こんな男の子はいや. 5		※すけべそうな先生	
1位. おまえ、性格が悪い、ぶりッ		1位. 女の気持ちがわからん奴		大車先生	
2位. ロウるさい、太い		2位. 優柔不断		阿部ッ	
3位. ぶっいねーchan		3位. うるさい		仁木ッ	
4. 5位. 省略		4位. 悪口を言う奴		の中でトッは、誰、で、は、う、?	



女の先生は、
い、は、さ、の、
勉強、で、か、い、

校長先生に書いていたのだよ
また、内容は……おれにはピンと
こない部分があるかも知れない。

熱く長い夏の思い出

漆原都夫

「ねんりんPARTⅡ」が今年も百号を迎えた。三年生になつても去年と同じペースで進んでいるからすごい。今年の板野中学校は、とくに三年生は私が申し訳わづかと思うくらい超過密の充実した日々の中で毎日書く仁木先生と3年団には驚嘆と感謝のほか言葉も見つからない。今年は一枚全部書けということなので、私の中学時代の思い出を書いてみようと思つたのだが、四十数年前、歴史の彼方のことなので記憶が定かでないところもあるが思い出すままに書いてみよう。

私が中学校に入学したのは、一九四四年（昭和
年）四月、旧制徳島中学校、あのころは小六で入試
を受けねばならなかったので、六年生のころ毎日夕
方七時ごろまで補習を受けたことはなつかしい思い
出。

無事入ったものの汽車で四十分、学校に行っても
学級五十三人の中に知った生徒は一人もない。不
安と孤独感と授業のわからないつらさ、教室の座席
は成績順、テストができないと席は前へ前へと進み
最前列にいくと落第。もう一回一年生。

こんな一年間がどうにか過ぎて、中二、一学期末テストが七月七日から、というので七月三日夜十一時ごろ　ねたらすぐ母親の大声で起こされる。

「徳島が空襲——」急いで起きてみると南の空は真っ赤。そしてB29（アメリカ空軍が日本空襲に主に使った大型爆撃機）の轟音と落される焼い弾の花——壮絶な火花をみながら、学校は焼けたのだろうか？とふと思ったりしました。一晩経って、学校へ行かねば——と思っていると汽車はでない。そのうち「学校も焼けたらしい」との話。テストが無くなった、とほっとした思いを覚えている。七月三日夜

から四日早朝にかけて徳島大空襲で徳島市は焦土と化し約千人の人が焼死、私の同級生も一人が防空壕の中で家族全員と焼死。何日か経って学校へ行ってみると校舎は全部焼け体育館の鉄骨がゆがんでいたのと剣道の面の金具だけきれいに重ねられていたのが印象に残っている。

そして八月七日、アメリカ軍の本土上陸に備えて四国山脈に横穴を掘って闘うのだということでの手伝いに中学一年から三年まで（四年、五年は工場動員）勝浦町まで歩いて行くことになる。七日と覚えているのはその報の新聞で「広島に新型爆弾、我方に若干の被害：」を見ていたからで、それが原子爆弾であり、一発で広島全市が壊滅し、10万余の人が亡くなり、いつまでも後遺症が残るものであることは知らなかったものの、今までにないスゴイ爆弾であるらしいとは察しられた。

生比奈のお官に泊まつて兵隊さんの穴堀の手伝い
― 少ない食べ物を持ちあつて食べ、空腹の
朝から晩まで兵隊の掘る土を捨てに行つたり、中の
柱にする角材を運んだりする仕事は中学二年の体
には非常な重労働、よくやつたナと今も我ながら感
心する。その間にも戦争は次第に日本の敗北へと進
んでいく。八日、ソ連が日本に戦争を仕掛け、九日
長崎に原爆 投下…。

さすがの軍部も戦争を諦めかけたのでしようが我々は相変わらずの本土決戦のための横穴掘。その意味も目的もわからず考えもしなかったことは今思えば、不思議で哀れ。

そして、八月十五日、重大放送がある、ということを知りて山中へ一屋過ぎ「日本が負けたらしい」と伝えてきた兵隊の言葉を誰も信用せず「たとえ負けても、我々はここで頑張るから明日また来い。

との命令に、翌日も山の中へしかしそこには兵隊は一人もいず、も抜けのからゝ。それから藪住町の我が家まで炎天の中フラフラと歩いて帰ったが、何キ口あつて、何時間かつたか今は記憶にない。

戦争が終わっているいろいろな真実が公表されていって何も信じられたい思いがしたが戦争が終わったときの感想としては「あゝこれで学校に行かなくていい」と子供心にほっとしたことを今も覚えていいる。

ところが九月に入ると渭城中学校（今の城北高校）で二部授業。冬は汽車に乗れず毎朝歩いて二時間名田の渡しを船で渡ったことはなつかしい思い出である。

これから後のことは、またの機会にゆずるとして今考えてみると戦後の食料不足と混乱の中をよく耐えて生きて来られたな、とわねながら不思議に思うくらい。それだけに現在の平和と物質的に恵まれた時代、勉強一筋に頑張れる中学生を羨ましく思うかぎりです。

今の大人が子供たちを甘やかすのは、自分のよう
なつらい思いをさせたくないと思うからだし、勉強
勉強とうるさきいうのも、自分がしたくてもできな
かった勉強を子供にはしつかりさせたいという願
いからだと思って、この夏休み自分の能力と可能性
の限界に挑戦するつもりで頑張つて欲しいものです。

「おこしから食へらう、まだ新聞にも戦争停戦が語られることが多くなる。直接間接に戦争を体験した人には、まことに熱く夏の方だろ」と思う。先生達の世代にもう戦争も知らず、家や近所にそのことを知るところの人がいれは、どういふ話も聞かぬやもよい。その話、きつかけとして、校長先生の「わしりしも僕やしもいらいますか？」